

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)  
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

東岐波地区自主防災会

事業名	1	地域防災強化事業		
事業期間	令和4年4月～令和5年3月			
決算額	120,724 円		助成金充当額	120,724 円
事業対象者	全校区民		参加人数	200人
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ・防災倉庫に保管している防災機材の点検・修理 ・情報伝達訓練を実施(メールの一斉送信と受信・返信) ・防災備品の新規購入			
事業目標	防災に関する講演会を含む防災訓練実施			
	数値目標	令和4年目標	令和4年実績	
	防災訓練参加者	150人	80人	
	(達成できた、又は、できなかった要因) コロナウイルス感染拡大防止のため、参加者が密集する恐れのある防災訓練実施を見送った。 但し、「3密」を伴わない情報伝達訓練(メールの一斉送信と受信・返信)は実施した。			
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) ・防災倉庫の整理により、防災関連備品等の集約と整理が進み、災害の備えが強化された。 ・近年の防災士増加に伴い、防災士を中心とする自主防災会の組織づくりの動きが加速した。 ・全体的な自主防災体制の充実や自主防災意識の醸成が進んだ。 ・防災備品の拡充が進んだ。			
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) ・コロナウイルス感染症が収束したので、令和5年度からは、地区内の人を集めた防災訓練や防災研修会を実施したい。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書 (事業別)  
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体 東岐波地区コミュニティ推進協議会

事業名	2	健康づくり事業		
事業期間	令和4年4月～令和5年3月			
決算額	0円	助成金充当額	0円	
事業対象者	全地区民	参加人数	380名	
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ・地域団体やサロンなどで生活習慣病予防の健康教育や介護予防などの啓発、健康相談などを行った。 ・体力測定会や心の健康づくり講座なども行った。			
事業目標	・ふれあいセンターや各自治会での健康づくりや介護予防の推進に向けた取り組みを行い、地区の健康づくりを推進する。			
	数値目標	令和4年目標	令和4年実績	
	参加人数	500名	529名	
事業目標	(達成できた、又は、できなかった要因) ・コロナの蔓延でサロンが中止になった自治会がある。また、台風で地区社協ふれあいサロンが延期になり、年度内に1か所だけの実施になった。 ・ふれあいセンターで体力測定会や母推の子育てサークルで、保護者に対して生活習慣病予防の啓発を行った。 ・再開されていないサロン等があるので、今あるサロンや趣味活動などにも出向き、健康づくりの啓発を行った。			
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) ・自分のからだの状態、体脂肪や筋肉量などを知り、生活習慣病予防、特に運動への取組みに繋がった。(はつらつ健幸ポイントの登録や他の教室の参加に繋がった。) ・健康への意識が変わり、運動に取り組む人が増えることで地域住民の健康寿命の延伸に繋がる。			
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) ・健康づくり活動を行う地区の人材が不足しており、今後も地区住民に声をかけていく予定。(地区社協、民生委員、福祉委員、母子保健推進員など) ・今は健康づくりに興味のない無関心層への啓発も行う。 ・以前は行っていたが、中止、再開されていない地域団体や自治会等があり、今後も声をかけ、実施にむけた声掛けを行う。			
自己評価 (3段階評価) 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書 (事業別)  
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

東岐波地区コミュニティ推進  
協議会

事業名	3	小中学校連携事業		
事業期間	令和4年4月～令和5年3月			
決算額	120,150 円		助成金充当額	110,000 円
事業対象者	東岐波小中学校、地区諸団体		参加人数	100名
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ・多くの地域からの支援を受けて、充実した地域連携活動を実施してきた。 ・小中連携について、今年度は、美術部の作品を小学校に展示し、作品交流を実施した。			
事業目標	地域と学校の連携を強め、子どもの成長の支援体制を整備する。			
	数値目標	令和4年目標	令和4年実績	
	学校運営にかかわる人数	100名	100名	
	(達成できた、又は、できなかった要因) 学校行事にも地域の人に参加してもらい、学校の様子を伝える良い機会となった。			
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) 地域と学校の交流の機会が増えた。 小中の連携について、一小一中という地域の特色、強みを生かした連携が行われた。			
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) 教育活動に地域の力を取り入れ、学校と地域の特色を生かした地域連携カリキュラム化を進めていく			
自己評価 (3段階評価) 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)  
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体 東岐波地区コミュニティ推進協議会

事業名	4	環境美化活動事業		
事業期間	令和4年4月～令和5年3月			
決算額	188,476円	助成金充当額	188,476円	
事業対象者	全校区民	参加人数	500名	
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ・海岸清掃、空き缶回収 ・花壇づくり(フラワーロード) 現在20団体			
事業目標	年2回の海岸清掃、1年中を通じた花壇整備			
	数値目標	令和4年目標	令和4年実績	
	参加人数	500名	500名	
	(達成できた、又は、できなかった要因) リフレッシュ瀬戸内海岸清掃では、自治会・子ども会・コミスクボランティアの参加の他、地区外からの参加もあった。			
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) 宇部市の東玄関口として、きれいな花、きれいな海岸で自然環境保全を図る。			
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) 団体の若返り(世代交代) 東岐波は花壇コンクールで毎年数々の賞をいただいているが、高齢化も進み花壇づくりができないという団体も出てきているのが現状。 若い世代にも花壇づくりに興味を持ってもらえるよう工夫する。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書 (事業別)  
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体 東岐波地区コミュニティ  
推進協議会

事業名	5	見守り活動事業		
事業期間	令和4年4月～令和5年3月			
決算額	124,650円	助成金充当額	90,000円	
事業対象者	全校区民	参加人数	100名	
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ・あいさつ運動・声掛け運動 ・ふれあい運動、防犯指導員連絡所のみなさんで周辺パトロール、駐車場の点検、詐欺防止訪問活動等を行った。 青少年の非行・被害防止のため横断幕を作成し周知した「スマホより家族の会話大切に」			
事業目標	地域と学校の連携を強め、子どもの成長の支援体制を整備する。			
	数値目標	令和4年目標	令和4年実績	
	参加人数	100名	100名	
	(達成できた、又は、できなかった要因)			
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) 声かけ、挨拶をすることで青少年健全育成と非行防止となる			
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) 地域住民が支えあって暮らし続けられる地域づくりを目指す。			
自己評価 (3段階評価) 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)  
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体 東岐波地区コミュニティ  
推進協議会

事業名	6	コミュニティ行事運営事業			
事業期間	令和4年4月～令和5年3月				
決算額	1,477,392円		助成金充当額	1,287,600円	
事業対象者	全地区民		参加人数	1,000名	
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ・ふるさとまつり コロナ禍での感染対策を何度も協議し、開催することとなった。 今年は、例年通り小学校体育館で芸能発表、展示会場行い、参加者も多かった。 ・かかしづくり ・どんどやき ・夏まつりを予定していたが、マスクをつけたままの盆踊りや、感染拡大状況と重なり中止した。				
事業目標	地区コミュニティの充実と、地域の連携を図る				
	数値目標	令和4年目標	令和4年実績		
	参加人数	1,000名	1,000名		
	(達成できた、又は、できなかった要因)				
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) 三世代交流				
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) ・地域の絆、つながりの強化				
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか		1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか		1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか		1	2	3
	今後も事業継続できますか		1	2	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)  
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体 東岐波地区コミュニティ  
推進協議会

事業名	7	地域活動助成金事業		
事業期間	令和4年4月～令和5年3月			
決算額	218,027円	助成金充当額	210,000円	
事業対象者	全校区民	参加人数	300名	
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ・竹細工・輪飾りづくり・かかしづくり ・史跡巡り			
事業目標	東岐波の伝統行事を伝える			
	数値目標	令和4年目標	令和4年実績	
	参加人数	300名	300名	
	(達成できた、又は、できなかった要因) ・子どもたちの地域活動・体験学習の場づくり等を目的に、各種の行事に取り組んだ。			
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか)  三世代交流 地域の伝統文化の継承			
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) ・子ども会、ふるさと運動部、郷土史研究会で多くの人が参加できる行事を考える			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	3